

史迹美術同好会 「石造美術勉強会」 第 47 回
大津市富川磨崖仏と草津市の石造美術

富川磨崖仏は正式には阿弥陀三尊不動明王磨崖仏といい、狛坂磨崖仏と並び近江を代表する磨崖石仏です。花摘寺という優雅な呼び名の寺跡は、白鳳期の寺院跡として、草津市の指定文化財になっています。富川磨崖仏から花摘寺跡、この間にある石造美術の幾つかを訪ねる企画を立ててみました。

幹事

見学場所

富川磨崖仏 (応安 2 年)

西方寺・薬師石仏 (永正 7 年)・宝篋印塔 (南北朝初期)

浄土寺・宝篋印塔 (鎌倉時代)

無量寿寺・宝篋印塔〔市指定〕(正安 4 年)

花摘寺跡〔史迹〕

志那神社・宝塔〔市指定〕(南北朝時代)

浄運寺・柱の基礎 (近江式装飾文様)

惣社神社・宝塔 (鎌倉時代中期)

三大神社・石燈籠〔重文〕(正応 4 年)



浄運寺柱の基礎 孔雀文様

集 合 2019 年 3 月 24 日 午前 8 時 50 分 京都駅バスターミナル (アバンティ前)

※ バス出発 午前 9 時

解 散 5 時 30 分頃 京都駅八条口

昼 食 草津市で食事場所を探します。

参加費 7,000 円 (マイクロバス代・拝観料・他)

申 込 申込に関する問合せ E-mail : qushibikai@gmail.com

上記問合せからの申し込みは、3 月 15 日頃までにお知らせください。

募集人数 27 名 (先着)

※ 次回勉強会第 48 回は 4 月 28 日、醍醐寺清滝宮石燈籠・町石を拝観します。

※ 第 50 回勉強会は 7 月 27 日 28 日の一泊二日で箱根方面の石造美術を訪れることになりました。詳細は『史迹と美術』(購読者のみ)3 月号に掲載いたします。また、詳細予定を希望される方は、E-mail : qushibikai@gmail.com にご連絡をお願いします。